

# なごみ

平成三十年三月 題字 周防 和衛

## ■第十一回法人研究発表大会

◇二月四日、第十一回法人研究発表大会が行われました。宝塚ちどりの発表の中からいくつかご紹介させていただきます。

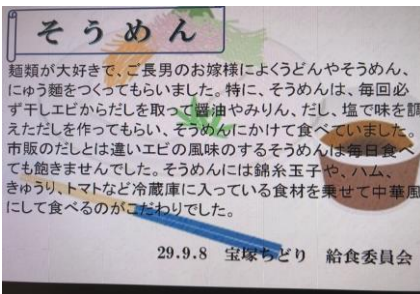
### 《思い出メニューの

### 効果について》

藤川 素

今年度、給食委員会委員長を務めさせていただいている中から、委員会内で取り組んでいる「思い出メニュー」の効果について「研究、発表を行いました。思い出メニューとは特養部とデイサービスのご利用者を対象に、ご自身がよく作っていた料理や、子供の頃に作ってもらっていた料理など、思い出をお聞きし、料理を再現し昼食として提供する取り組みです。それぞれのご家庭の味や、

隠し味を詳しく教えて頂き、出来る限りその方が召し上がっていた思い出の味の再現できるように努めます。これまでにかしこや素麺・しめじご飯など様々な思い出のエピソードとメニューを提供しました。素麺といっても、「作ってもらった時にお嫁さんにお願ひして必ずエビで出汁を取って、トッピングには玉子やハム、トマトを乗せてもらっていました。」といったこだわりやおひとりおひとりに、特別な思い出



があります。この取り組みから、ご利用者との会話が aumentare たり、食事摂取量が少なかったご利用者が、ご自身の思い出メニューは全て召し上げられた、といった効果が得られました。今年度は十一名のご利用者から素敵な思い出を教えてくださいました。として提供することが出来ました。まだまだ課題はありますが、今後も給食委員会ではお食事の時間が楽しくなるような取り組みを考案して参ります。

### 《グループホームでのご利用者との関係作りとアプローチ》入浴編》

新井

グループホームでは、ご利用者の自己決定を尊重し、それぞれのこだわりや、気持ち、想いに沿った認知症ケアを行えるように心掛けています。今回の法人研究発表では「グループホームでのご利用者との関係作りとアプローチ」入浴編」というテーマで発表させて頂きました。このテーマで研究するにあたり、入居

されて九ヶ月後から入浴を拒まれるようになった、一人のご利用者を対象にさせて頂きました。何故、入浴を拒まれるようになったのかを、認知症がどう影響しているのか、単純にお風呂嫌いと考えていることが正解なのか、水面下ではどのような心の動きがあるのか、など、いろいろな角度から考えていきました。そこから、どのような対応をすれば快く入浴して頂けるのかをユニット職員全員で話し合いました。その結果、普段からスタッフとなじみの関係であれば、不安なく入浴にに応じていただけるのではないかと、というアイデアが出ました。そこで、日常から積極的に話し掛け、一緒に食器洗いや洗濯物たたみ等をする、散歩やスーパへ買い物へ行ったりし、か



かわる時間や、触れ合う時間を長く持つ、といったことで信頼関係の構築に努めました。また、ユニット内で問題を抱え込まず他職種と連携する事によってチームケアで取り組む事が出来ました。他のご利用者に対しても、今後もさらにコミュニケーションを図り、その人が何を求めているのか、どのようにすれば満足して下さるのかを考え、日々の生活の中で信頼関係を深めていければと思います。

■ユニットレクリエーション紹介

◇ハレンタインチョコ◇

ふじが丘・すみれが丘ユニットでは、二月十日バレンタインデーにクレイプ作りを行いました。一緒にクレープの生地を焼いたり、ち



ョコレート湯煎をしていくと、「こんなことするの初めてやわ」「おいしく出来るかな」と少し不安そうな様子もありましたが、生地がうまく焼けると、満足そうな笑顔になりました。トッピングにはチョコシート他に、果物や餡子などをご用意し、「どれを乗せようかな」と思いの個性あふれるクレープが完成しました。皆様食べやすかったようであったという間に召し上がり「美味いね」と笑顔が見られました。(岡野)

■委員会報告

◇感染症対策委員会

感染症委員会では、二月に施設内において職員、ご利用者共にインフルエンザが発生した為、対応について話し合いを行いました。特に一人目のインフルエンザ発生後、二人目のインフルエンザの疑いがある場合に、ど



のようにして拡大を防げばいいの  
等、ユニットでの対応を中心に行  
ました。インフルエンザ発生時に準  
備する物や、職員の出入りをどのよ  
うにして業務を行えばいいのか等、  
様々な意見を委員会メンバーから出  
してもらい看護師に項目をチェック  
して頂きました。今後は対応マニ  
アルを改訂し、書面として配布、全  
職員にて共有していく予定です。ま  
だまだ寒い日が続きますので、皆様  
もお風邪等ひかれないうよう体調管理  
には十分お気を付け下さい。(迎)

◆給食委員会

給食委員では  
毎月ご利用者  
の皆様の思い  
出メニューを  
お聞きして提  
供しています。  
二月は「普段  
は主食をほと  
んど食べず、  
おかずをつま  
みにお酒を飲んでいました。しかし、



うどんだけは好きで、奥様が具材を  
たくさん入れてよく作ってくれ、と  
ても美味しかった」というエピソード  
から『あんかけうどん』を提供し  
ました。思い出の味を再現するべく、  
どのような具材やお出汁を入れてい  
たのか伺い、厨房の方と協力しなが  
ら、作り上げたあんかけうどん。思  
い出メニューを提供した当日は、ち  
ようどご家族の面会日でした。ご家  
族より「うわあ、すごい！同じ匂い  
がする！」との声をいただきました。  
二月の給食委員会でこの報告を聞い  
たとき、厨房の方、給食委員、栄養  
士共に「これが思い出メニューの醍  
醐味！嬉しいですね！これからも頑  
張ろう」と歓喜の声が上がりました。  
一つ一つの思い出を大切にしながら、  
これからも皆様に喜んでいただける  
メニューを考案していきたいと思  
います。(目加田)

◆研修委員会

今月の委員会では、二月度に実施  
したAED研修の振り返りと今後の  
研修内容について話し合いを行いま

した。AED研修の受講者からは、  
実技を主とした内容の研修が理解し  
やすかった  
とともに緊  
張感をもっ  
て取り組め  
たとの声や、  
研修回数を  
増やして確かな技術を身につけたい  
との意見も聞かれたため、今後の研  
修実施にむけての材料としようと思  
います。今後のスケジュールとして  
は、看取り介護研修や法令順守研修  
実施を予定しています。  
研修を通して、職員の知識向上やス  
キルアップを目指します。(池下)

◆地域交流委員会

地域交流委員会では、三月に開催  
予定の介護技術講習会のテキストの  
内容について、話し合いを行いました  
。今回の講習会では、嚥下機能・  
口腔ケアなどについて講習を予定し  
ており、皆様に伝わりやすい内容を  
検討いたしました。今回は嚥下機能  
について外部の講師に依頼を予定し





ておりますのでより専門的な知識を皆様にご提供したいと思っております。講習会は三月二十四日(土)午後一時半より、当施設コミュニティルームにて行いますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

(ステファニー)

### ■リフト購入について

晋栄福祉会では、全国ノーリフトイング推進協会の会員法人となり、ノーリフトイングポリシーについて活動を行っています。ノーリフトイングポリシーとは一九九八年にオーストラリア看護連盟ビクトリア支部から出された方針で「押す」「引く」「持ち上げる」「ねじる」「運ぶ」を過度な負担が伴う状態で行わないという考え方です。宝塚ちどりでは、平成二九年四月よりノーリフトイング委員会を発足し勉強会や研修を開催して介護・介助の方法を見直し、職員の身体的負担軽減だけではなくご利用者により安全で安楽な介助が提供できることを目指して活動を行っています。その活動の一環とし

て三月より新しく移乗用リフトを二台購入致しました。現在、ノーリフトイング委員会が中心となり、リフトの操作研修を開催して、リフト導入の準備を進めていきます。今後も新しい介助方法や知識を研鑽しご利用者により安全で負担の少ない介助を目指して行きたいと考えております。

(安藤)

### ■ひなまつり

三月に入り先月までの寒さが嘘のように暖かくなりました。宝塚ちどりでは毎年ひな壇飾りを玄関前に設置しています。毎年飾っているとはいえ一年に一回の飾りつけ。出来上がりを見て去年と同じようなどこか違うような：毎年頭をひねりながら飾っています。とにかく今年も玄関が華やかになりました。簡単に飾り付けのご説明。一段目は主役のお内裏



様とお雛様。二段目は三人官女。三段目に五人囃子。四段目にいる男性は隨身。

五段目は仕丁たち。六段目、七段目はお雛様のお嫁入り道具と御



輿入れ道具。さて去年とはどこが違のか？三月末頃まで飾る予定ですので来所の機会があれば是非お楽しみ下さい(中島)

### ◆編集後記

心地よい春風が吹く陽気となりました。つい先日お正月を迎えたところと思っていたら、あつという間にあちこちで桃や梅の花が目を楽しませてくれています。まだ肌寒い日もありますが、で、くれぐれもご自愛ください。(中島)

